



新福岡県立美術館ワークショップ 先生のための美術館活用講座 ～新県立美術館の使い方を一緒に考えてみよう～

主催：福岡県人づくり・県民生活部 文化振興課 新県立美術館建設室、福岡県立美術館

開催 概要

日時：令和7年7月30日（水） 13:30～16:30

会場：福岡県立美術館（福岡市中央区天神5丁目2-1）

対象：学校関係者（小・中・高・特別支援学校等の教員）

総数：計43名（参加者：教員26名、関係者：17名）

主催：福岡県人づくり・県民生活部
文化振興課 新県立美術館建設室
福岡県立美術館



開催 趣旨

本ワークショップでは、新美術館建設室と学校現場の対話を通じて、学校現場のニーズを新美術館の整備に反映し、学校教育に美術館を効果的に活用するための具体的な計画や活動の立案、今後のより充実した美術館における教育活動の実現を目指すものです。

美術館の収蔵品の特色や利用方法、新しい美術館の構想・計画等を伝えるとともに、学校現場が（１）新美術館の何に興味関心があり、（２）来館にどのような困りごとがあるかの対話に取り組むことで、新美術館における教育活動をともに考える場を作ります。



ワークショップの流れ

はじめに
オリエンテーション

福岡県立美術館と
新県立美術館の概要紹介

edukenbi活用方法紹介
コレクション展Ⅰの紹介・見学



edukenbiのホームページはこちらをご覧ください

<https://edukenbi.fukuoka-kenbi.jp/>

ワークショップの流れ



自己紹介
アイスブレイク



グループワーク

- ①来館や授業での困りごとは何ですか？
- ②新県美をどんな美術館にしたいですか？



全体共有
学芸員のコメント



会場の声を
一部ご紹介
します

グループ ワーク①

美術館における 鑑賞に関連した課題

美術作品を鑑賞して何かを感じ取り、それを言葉にする力を育む仕掛けが必要、という意見があがった。

出前授業・ 教材の活用

- ・ 学校から美術館が遠いため、出前授業をしてほしいとの要望も。
- ・ ふれるレプリカや、例えば布や金属、石等の質感が分かるツールが欲しいとの声も。

作品そのものに触れる機会

- ・ 生徒に本物を見せたいが、学校の許可・引率・事前準備・保護者連絡等の手続きが多く、気軽に来館できないという悩みがあがった。
- ・ バス代補助メニューなど、現場の教員まで情報が届かないことが多いという意見も。

会場の声を
一部ご紹介
します

美術館に求める インクルーシブ対応

視覚に障がいがある人や
車椅子の目線でも楽しめる
展示を求める声があがった。

美術教育をめぐる 学校・地域の課題

高校では芸術科目が選択制となり
美術・書道・音楽は中学までしか
全員が学ばないという発言も。

交流・研修の機会

- ・生徒が義務教育でどのように学んできたかを把握できると、指導の連続性が生まれ、芸術の学びをより深められるため、教員同士で指導法の共有や交流できる場がほしい、という意見があがった。
- ・他校種の先生方との交流が少ないため、交流の機会への要望も。

会場の声を
一部ご紹介
します

美術館施設・設備面への要望

生徒数が多い学校では、一度に全員が来館することが難しいため、全ての生徒が滞在・見学等ができるプランを相談したいとの声も。



生徒の作品発表・展示環境



県民ギャラリーにおいて、生徒が展示しやすい環境を整えてほしいとの要望があがった。

会場の声を
一部ご紹介
します

美術館に求めるインクルーシブ対応

生徒の待機場所や十分なトイレの数、個別対応が可能な部屋やセーフスポット等があるとよいとの声があがった。



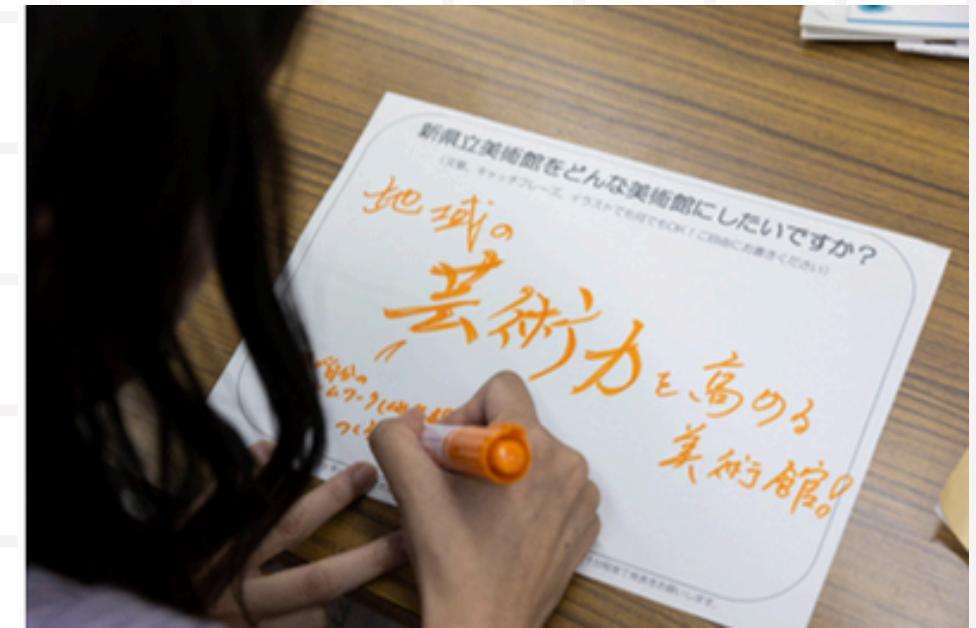
交通・アクセス

- ・ 近隣の駐車場が混雑する状況でも対応できる十分な駐車スペースを希望したいとの声があがった。
- ・ 移動時は館内だけでなく、主要な公共交通機関の駅・停留所から美術館までの車椅子で移動しやすいアクセス整備を望む声も。

新県立美術館をどんな美術館にしたいですか？

(キーワードなどの自由記述から一部を抜粋)

- ・ 地域の芸術力を高める美術館！
- ・ 対話型コミュニティ
- ・ 新!! パワースポット
- ・ みんなにやさしい新県美
- ・ 子供達が当たり前にいる美術館
- ・ 放課後の寄り道コース

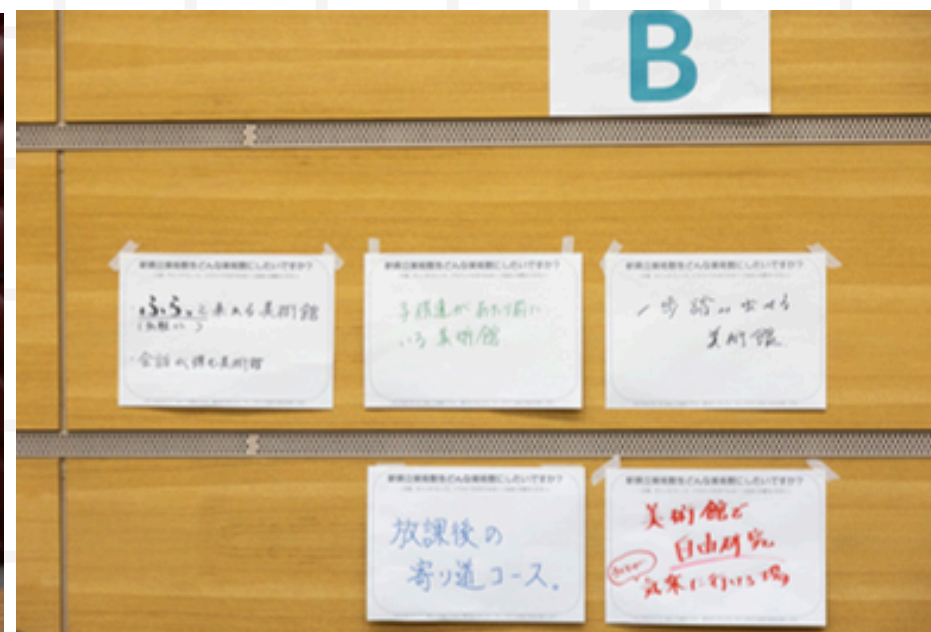


グループ
ワーク②

新県立美術館をどんな美術館にしたいですか？

(キーワードなどの自由記述から一部を抜粋)

- ・ 新しいことに挑戦する美術館！
- ・ 対話型コミュニティスペース
- ・ 美術館で自由研究、子どもが気楽に行ける場
- ・ ふらっと来れる美術館
- ・ 会話が弾む美術館



グループ
ワーク②